

ぎかい TIMES

令和4年6月1日発行 No.65



幽学の里で米づくり交流

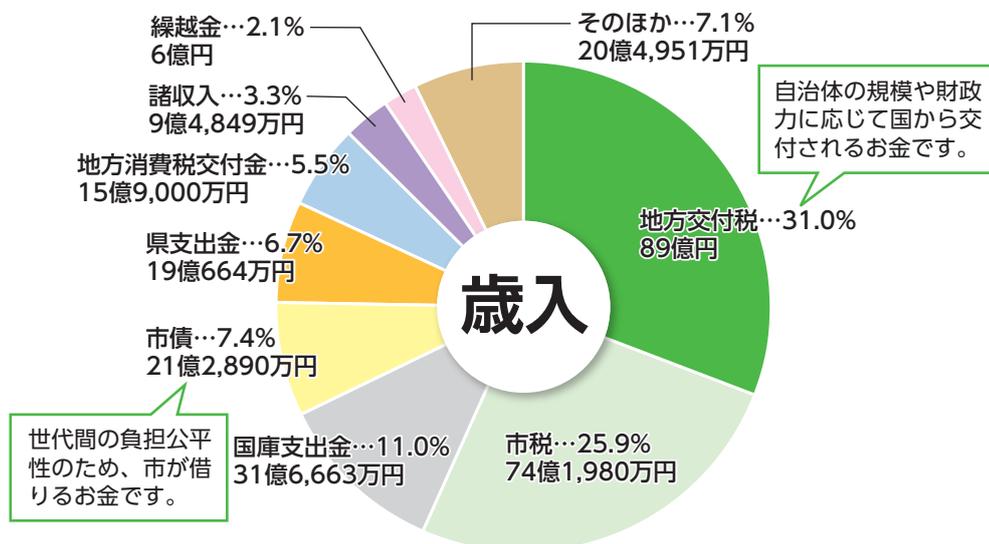
大原幽学ゆかりの田んぼで田植え体験。かすりの着物を着た子ども達が、泥だらけになりながら一生懸命苗を植えていました。

CONTENTS

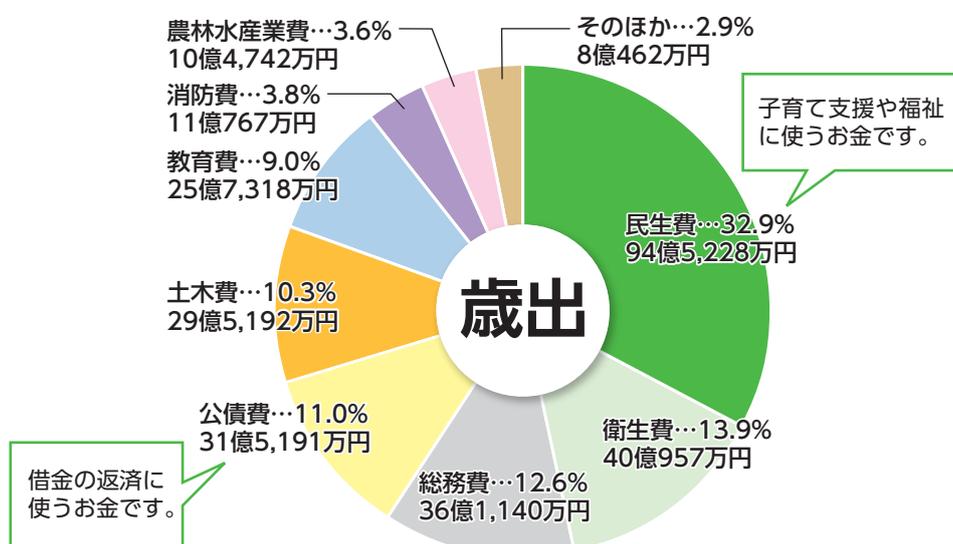
令和4年度予算…2 3月定例会 議案審議…4 常任委員会審査Q&A…7 審議結果一覧…8 市政を問う！一般質問…9

一般会計予算

287億1000万円



歳入面においては、市税等の増が見込まれるものの、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の再流行による経済への影響の長期化などから、今後の歳入を取り巻く環境は厳しくなることが見込まれる。



歳出面においては、人口減少や少子高齢化対策、安全・安心なまちづくり等を積極的に推進する中、社会保障関係費の増加や、新型コロナウイルス感染症への対応、また、公共施設等の維持・更新経費の増加などにより財政需要の増大が見込まれる。

各会計別の予算

会計	内容	令和4年度予算	前年度予算		
一般会計	福祉や教育、道路整備など、市の基本的な事業を行うための会計	287億1,000万円	298億9,000万円		
特別会計	国民健康保険のように、保険料を徴収して特定の事業に充てている場合など、一般会計と区別する必要がある事業の会計	177億6,500万円	174億1,500万円		
	内訳	病院事業債管理	25億9,100万円	27億9,400万円	
		国民健康保険事業	(事業勘定)	89億円	84億8,000万円
			(施設勘定)	8,200万円	8,400万円
		後期高齢者医療	7億8,500万円	7億4,800万円	
介護保険事業	54億700万円	53億900万円			
企業会計	民間企業のように、利用料金などの収益で運営している事業の会計	29億6,425万1千円	25億5,198万円		
	内訳	水道事業	19億3,139万7千円	16億3,935万円	
		公共下水道事業	9億1,308万9千円	8億2,589万2千円	
		農業集落排水事業	1億1,976万5千円	8,673万8千円	

シティプロモーション

新規 1572万円



映画やドラマ等の作品の舞台を訪れてもらうロケツーリズムの推進により、地域の活性化を図る。

地域おこし協力隊

新規 235万円



移住コーディネーターとして地域おこし協力隊を活用し、地域の魅力の再発見やそのPR等を行う。

若者世帯住宅取得奨励金

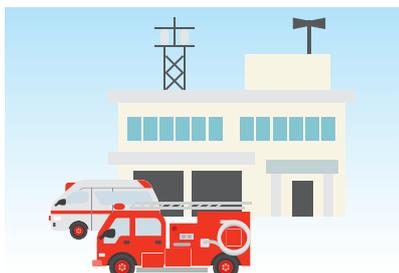
新規 1740万円



市内在住の39歳以下の若者世帯が新たに市内業者により住宅を新築した場合に奨励金を交付。

消防分署整備

新規 1975万円



海上分署と飯岡分署を統合し、統合分署を新築する。今年度は設計業務委託料を計上。

出産祝金支給

2880万円



第2子に10万円、第3子以降に20万円の祝金を支給。

教育の情報化推進

1億358万円



今年度はタブレット端末等ICT機器の教職員への操作研修や、授業支援などを行うICT支援員派遣業務委託料などを計上。

サッカー場整備

2025万円



令和4年4月24日にプレオープンした旭市サッカー場。今年度は照明設備を設置。

新規就農支援

4311万円



基幹産業である農業の維持・発展を図るために、新規就農者の確保と育成を含めた総合的な支援を行う。

空き家改修・解体に補助

新規 100万円



空き家等の改修、解体に対して補助を行うことで空き家等の解消と活用を図る。限度額50万円。

3月
定例会

議案審議

会期 3月1日～3月22日(22日間)

市長提出議案

- 予算案件 …………… 11件
- 条例案件 …………… 9件
- その他案件 …………… 2件
- 人事案件 …………… 3件

この定例会には、令和4年度各会計予算、令和3年度各補正予算、条例の制定・一部改正、人事案件、専決処分など25議案が市長より提出され、いずれも原案のとおり可決・同意・承認されました。



ふるさと納税人気上位の返礼品

議案
第1号

令和4年度 旭市一般会計予算

ふるさと納税増額

今年度予算のふるさと応援寄附金見込額は1億5千万円。

問 前年度から大幅増となっているが、1億5千万円と見込んだ根拠は。

答 本年2月末時点で、初めて本市へのふるさと応援寄附が1億円を超え、これまでの伸び率を勘案して3割増の1億3千万円。また、企業版ふるさと納税制度を始めたため、それを2千万円と見込み、合計で1億5千万円の見込みとなった。

若者の住宅購入に奨励金

市内在住の39歳以下の若者世帯が新たに市内業者により住宅を新築した場合に奨励金を交付。

基礎額を20万円、中学生以下の子がいる場合1人あたり10万円、親世帯と同居・近居している場合10万円の加算。今年度見込み件数は42件。

問 42件と見込んだ根拠は。

答 39歳以下の住宅取得件数の過去3年間平均が139件であり、そのうち市内業者に発注したものを3割として42件と見込んだ。

おひさまテラスの管理運営

多世代交流施設「おひさまテラス」の管理運営をイオンタウン株式会社に指定管理委託。指定管理料は972.8万円。その他、おひさまテラスのフロア賃借料は386.5万3千円。

問 指定管理料の具体的な内容は。

答 施設の管理運営及び施設内で展開するソフト事業等に係る費用として756.8万円、地方創生推進交付金を活用して実施する地域人材育成のための外部人材招聘費として216.0万円。

問 おひさまテラスのフロア賃借料の契約内容は。

答 契約期間は令和4年度から令和33年度までの30年間。賃料は月額32.2万1千円で、年額386.5万3千円。



地域の新たな交流の場 おひさまテラス

転入した新規就農者に家賃補助

市外からの労働力の確保や定住促進を図ることを目的に、市外から転入する新規雇用就農者に対し家賃を助成。

問 具体的な内容を伺う。

答 月額上限5万円を最長3年間支援するもので、今年度は10名を見込んでいる。

海上飯岡統合の消防分署を建設

現在、海上庁舎と飯岡庁舎に配置している消防海上分署及び飯岡分署は、施設の老朽化や訓練場所の不足等、様々な課題を抱えていることから、令和6年度に両分署の中間地点である海上野球場に両分署を統合し、新たな分署を整備する。今年度は設計業務委託を実施。

問 建設予定地は地盤が安定していないと言われているが、そのことは把握しているのか。

答 今回地盤調査を予定しており、その結果を反映させた地盤改良等の対策をしつかりと実施し、計画を進めていく。



消防分署建設予定地の海上野球場

畜産の臭気対策

令和元年度から開始した畜産環境フレッシュ事業は、臭いの軽減効果のあった飼料添加剤の導入や、臭気の拡散を防ぐ資材の経費の一部を支援する事業として実施。

問 どの程度効果があるのか検証したのか。

答 飼料添加剤の効果については、数値的には臭いが減ったり増えたり、上下している状況だが、畜舎周辺の方からは臭いが減ったというのを聞いている。臭気の拡散を防ぐ資材の効果については、数値的にもだいたい効果が出ている状況。

都市計画の見直し

令和4年度から令和7年度までの4年間で、市全域を対象に都市計画区域の指定に関する調査、検討を行い、都市計画決定に必要な図書の作成を行う。

問 令和4年度の事業内容は。

答 今年度は資料収集や上位関連計画との整理といった計画準備、都市計画区域の指定方針と指定基準の検討、建築動向調査、県庁内や県との関係機関との協議を行う予定。

問 住民の方々が納得しないまま進めるので、住民の意向を調査するべきでは。

答 令和2年度に都市計画に関するアンケート調査を実施して、3000名中1428名の方から回答をもらっており、その中で約7割の方が都市計画を望んでいるとの回答であった。今後市民への説明会の実施も考えている。

育英資金の給付

高校、専門学校、大学などへ進学を予定している人や在学している人で、優れた資質があり、経済的な理由で就学が困難な人に返済の不要な育英資金を給付。高校生は月額9900円、大学生等は月額1万4400円。

問 この事業をもっと充実したものにできないか。

答 新型コロナウイルスの影響もあり、育英資金の申し込み状況は近年増加傾向が続いている。今年度についても多数の申し込みが予想され、選考の結果で支給決定者が多い場合でも、支給についての検討をしていきたいと考える。



令和4年度一般会計予算 (議案第1号)

討論

反対

松木源太郎議員

基金を少し取り崩せばもっと市民の要望に応えられる。個々の事業について指摘したい点は多々あるが、まず市政を運営する基本部分がしっかりしていないので賛成できない。

賛成

戸村ひとみ議員

予算編成においては選択と集中という考え方を取り入れてもらい、その編成方針を責任を持って答弁する執行部の議会対応を強く要望する。

飯嶋正利議員

新たな施策の「ストップ少子化大作戦」は、少子化を横断的に捉えて複数の事業をパッケージ化したもので、人口減少、少子高齢化に歯止めをかける効果的な取り組みだと考える。

旭市飯岡刑部岬展望館の 設置及び管理に関する 条例の制定

飯岡展望館が市に移譲

千葉県の所有施設である「飯岡刑部岬展望館」が旭市に無償譲渡された。令和4年4月1日以降は旭市の管理施設となり、従来の展望施設の機能に加え、イベントや特産品の販売などを行う観光交流施設として利用できるようになった。



市の施設となり観光交流拠点としての期待が高まる飯岡刑部岬展望館

問 条例の中に「観光の振興及び地域の活性化に寄与する」とあるが、どういふことを考えているのか。

答 当施設は年間30万人が訪れているが、展望館に登って帰ったり、海を見て帰ったりと、滞在時間が短いことが感じられる。今後は物販を行ったりして、観光客に長時間この施設にいてもらうようなことを考えている。

問 今後指定管理にする予定は。

答 令和4年度は市が直管で行い、令和5年度から指定管理にしたいと考えている。

旭市社会体育施設の 設置及び管理に関する 条例の一部を改正

社会体育施設を指定管理に

市内の社会体育施設(体育館、野球場、庭球場、サッカー場など)の管理運営を効果的かつ効率的に行うにあたり、指定管理者制度を活用するため、条例の一部を改正。

問 どのような団体を指定管理者にするのか。

答 指定管理者の候補者については、公募で選定されるので、現段階では全くの白紙だが、スポーツ施設分野で管理

の実績が豊富な事業者が選定されると考えている。

問 どの施設の指定管理を予定しているのか。

答 体育館、野球場、庭球場、サッカー場など、基本的には社会体育施設の一括管理を予定している。

問 具体的に何施設あるのか。

答 現在の社会体育施設の中で老朽化が著しいもの、また利用者が少ないものなどもあるので、それらを精査した上で、これから定める募集要項に施設名を明記する。

用語解説

Q 指定管理とは

A 公共施設の運営に関わる経費の節減とサービスの質の向上を図ることを目的に、民間事業者をはじめとする団体の有するノウハウを行政サービスに活用する制度。
あらかじめ議会の議決を得て、指定期間を定めます。

社会体育施設に関する条例 (議案第18号)

反対

戸村ひとみ議員

この条例によってどういう指定管理者が選ばれ、何施設がその対象なのか答弁がなかった。議会に対する説明責任を果たしてもらいたい。

松木源太郎議員

社会体育施設は旭市民の財産である。それを営利目的の民間業者に貸すのは、市が指定管理者にもうけさせてあげるようなもの。

賛成

遠藤保明議員

指定管理者の導入により、様々なスポーツ教室の開催が期待でき、施設の価値を高め、市民の健康維持推進が図られると考える。

常任委員会審査Q & A

議案や請願・陳情を分野別に各委員会に振り分け、専門的に審査をします。審査後は、賛成・反対を決め、本会議で報告します。

建設経済常任委員会

令和4年度旭市一般会計予算について
(議案第1号)

Q 旭市観光物産協会の会員数と業務内容は。

A 観光物産協会の会員数は152名。業務内容は、各種イベントの実施や各ホテルへのおもてなし事業、地方に出向いての旭の観光のPRなど。また、袋公園桜まつりの事務局や七夕市民まつりの実行委員会等にも参加している。

飯岡刑部岬展望館の設置及び管理に関する条例の制定(議案第11号)

Q どのような経緯で県から移譲を受けたか。

A 県は行政改革の一環で、展望館を移譲や廃止を検討する施設の対象とし、平成30年に市へ協議が申し込まれた。協議の結果、不具合箇所の改修工事の実施を条件に、無償譲渡により受け入れることとした。

Q 双眼鏡が撤去されているが再設置の予定は。

A 今年度は考えていない。令和5年度からは指定管理者に管理させるようにするので、要望はしていく。



飯岡刑部岬展望館 3階デッキ

審査結果

委員会付託の9議案について、全員賛成で原案のとおり可決。

文教福祉常任委員会

令和4年度旭市一般会計予算について
(議案第1号)

Q 日本一身近な海づくり推進事業とはどのような事業か。

A 令和4年度から行う新規事業で、旭市の海岸を地域振興のツールとして位置づけ、季節を問わず通年で幅広い人が楽しめるような海岸でのレクリエーション活動の企画運営、ビーチクリーン活動や海を使った事業など小・中学生の教育につながる事業の展開を考えている。

旭市社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について(議案第18号)

Q 複数の施設を一括で一つの事業者指定管理させるとのことだが、施設ごとの特性に応じて管理者を分けたほうがいいのでは。

A 施設によっては、人気のある施設、人気のない施設がある。施設を複数の事業者に分けて指定管理した場合、人気のない施設は手が上がらない可能性もあるため、一括で考えている。



旭市総合体育館

審査結果

委員会付託の9議案について、議案第1号、第18号は賛成多数で、その他議案は全員賛成で原案のとおり可決、承認。

総務常任委員会

令和4年度旭市一般会計予算について
(議案第1号)

Q 地域おこし協力隊の事業計画と予定者数は。

A 今年の10月に移住サポート相談センターを設置し、そのスタッフとして地域おこし協力隊を1名採用予定。

旭市多世代交流施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について(議案第16号)

Q おひさまテラスの設備は誰の所有なのか。また使用料収入は旭市に

入ってくるのか。

A 備品は市の所有。使用料は指定管理者による利用料金制をとっているため、指定管理者の収入となる。

Q 外から人を呼び込むのがそもそもの目的なので、 coworkingスペースの使用料など、市外の人に減免措置を設ける予定はあるか。

A 都内の coworkingスペースと比較するとかなり安い料金設定となっているので、市外の人への減免措置は考えていない。



おひさまテラスの coworkingスペース

審査結果

委員会付託の8議案について、議案第1号、第16号は賛成多数で、その他議案は全員賛成で原案のとおり可決。

令和4年第1回定例会 審議結果一覧

賛否が分かれた議案と審議結果

○=賛成 ×=反対 議=議長 ※議長は採決に加わりません。

議案番号	件名	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
			常世田正樹	伊藤春美	菅谷道晴	戸村ひとみ	伊場哲也	岐山華英	永井孝佳	井田孝	島田恒	片桐文夫	遠藤保明	林晴道	宮内保	飯嶋正利	宮澤芳雄	伊藤房代	向後悦世	景山岩三郎	木内欽市	松木源太郎
市長提出議案																						
1	令和4年度旭市一般会計予算の議決について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×
16	旭市多世代交流施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×
18	旭市社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×

全員賛成で議決した議案

- 議案2 令和4年度旭市病院事業債管理特別会計予算
- 議案3 令和4年度旭市国民健康保険事業特別会計予算
- 議案4 令和4年度旭市後期高齢者医療特別会計予算
- 議案5 令和4年度旭市介護保険事業特別会計予算
- 議案6 令和4年度旭市水道事業会計予算
- 議案7 令和4年度旭市公共下水道事業会計予算
- 議案8 令和4年度旭市農業集落排水事業会計予算
- 議案9 令和3年度旭市一般会計補正予算
- 議案10 令和3年度旭市介護保険事業特別会計補正予算
- 議案11 旭市飯岡刑部岬展望館の設置及び管理に関する条例
- 議案12 旭市個人情報保護条例の一部を改正する条例
- 議案13 旭市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

- 議案14 旭市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- 議案15 旭市児童遊園設置条例の一部を改正する条例
- 議案17 旭市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- 議案19 旭市庁舎整備基金条例を廃止する条例
- 議案20 和解及び損害賠償の額を定めること
- 議案21 市道路線の認定及び変更
- 議案22 旭市監査委員の選任につき同意を求めること
- 議案23 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること
- 議案24 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること
- 議案25 専決処分の承認(令和3年度旭市一般会計補正予算)

発議1 ロシアによるウクライナへの軍事侵略に対する決議



議会マメ知識

「討論」とは

採決の前に議題となっている案件に対し、議員が賛成か反対かの自己の意見を表明することです。

単に自己の賛否を明らかにするだけでなく、意見の異なる議員や賛否の意思を決めかねている議員に対し、自己の意見に同調させようと努めることにその意義があります。

市政を問う!

第1回定例会

一般質問

一般質問とは、本会議で議員が行う市政全般に関する質問です。旭市のさまざまな課題などについて、市の考えを聞き、説明を求めます。主な質問と答弁の要旨は次のとおりです。



未舗装道路の整備を

問 市内の未舗装道路がどうして未舗装のままなのか。舗装される要件があるのか。未舗装道路を今後どうしていくのか。

答 舗装要件は4m以上の幅員、側溝が設置できるかであり、要件を満たさない道路で、事業実施の実現性が高い箇所については、地元区と協議をして、事業実施に向けてさらに努力をしていく。

問 干潟学区八軒町地区の道路は未舗装のままであり、長年にわたっての地区の懸案事項である。干潟小学校児童の主要な通学路になっており、早急な対応が必要であるが、これまでの計画と進捗状況、今後舗装の見通しはあるのか。

答 測量と境界査定に着手し、幅員確保や排水路整備の検討をしている。一度に全線を整備することは困難であるが、区間を区切り、事業実施の実現性が高い箇所から舗装を始めていく。

ごみ不法投棄の対応は

問 市内では不法投棄されたごみが多く見られる。コメリパワー旭店の南側にある道路沿いに用水路があり、大量のごみが不法投棄されているが、これらのごみに対してどう対応していくのか。

答 現状のまま放置しておくことはできないので、大利根土地改良区や地元区、地権者等と協議し、警告看板の設置やごみの撤去などの対応を考える。

農業活性化の取り組みを

問 SDGsを視野に入れた「有機農業産地づくり推進事業」が県で始まる。本事業は農業の幅を広げ、後継者を増やし、耕作放棄地の解消の一助になる可能性を秘めているが、本市でも取り組む可能性はあるのか。

答 全国トップクラスの産地を誇る旭市として、SDGsにつながる環境負荷を低減する有機農業の推進を視野に、情報の収集や先進事例の研究をしていく。



常世田 正樹 議員



その他の質問事項

○側溝清掃について

QRコードを読み取ると、質問した議員の録画映像がご覧いただけます。



宮内 保 議員



ヤングケアラー対策を

問 家族の介護や世話などを日常的に行っている18歳未満の子ども(ヤングケアラー)への問題が報道されているが、本市の取り組みと対策について伺う。

答 現在はヤングケアラーに限定了した取り組みは行っていないが、様々な相談ケースについて、家族の要介護者の有無や支援状況、子どもの学校の出欠状況など、家族全体の状況を関係機関と情報共有し、必要な介護保険サービス、障害福祉サービスなどの支援につなげている。

問 国では、関係機関と民間団体をつなぐヤングケアラーコーディネーターの配置や、当事者同士が悩みや経験を共有し合うオンラインサロンの運営支援に対し、費用の3分の2を負担することだが、本市の考えは。

答 国からは正式な通知が発出されていない。市では良好な支援体制が整っているため、当

面は現体制で運用しながら、国や県の動向を注視しつつ、補助事業の活用について研究していく。



洋上風力発電の誘致を

問 旭市沖の洋上風力発電について、どのような取り組みをしているのか。

答 地元の海産漁協の意向を最優先に、意思疎通を図りながら、今後の方針を検討している。

問 銚子市では、市役所、漁協、商工会議所で協議会を組織し、誘致活動を行ったと聞いている。本市ではどう誘致をするのか。

答 具体的な誘致活動は現在行っていないが、海洋の風力に恵まれている本市においても、洋上風力発電促進区域の指定に向けた検討の必要があると考える。

その他の質問事項

- 新規就農について
- 豚熱(CSF)の発生について

病児保育の周知・利便性向上を

問 市の公式HPや子育てガイド等は病児保育サービスの内容が分かりづらいと感じるが、今後改善の予定は。

答 子育てガイドの病児保育事業の案内ページに、事業類型の記載がなかったので、速やかに明記し、HP等についても利用方法がよりわかりやすくなるように改善していく。

問 来年度予算の新たな事業として「旭市公式LINE」があるが、病児保育についての情報を発信する予定は。

答 旭市公式LINEでの発信内容については今後詳細を決定していくが、病児保育事業を含め子育て世帯にとって有益な情報が発信できるよう進めていく。

問 現在市で行っているのは病児回復期のみ預かり可能な「病児対応型」だけだが、病児対応型「病児対応型」も導入できないか。

答 病児対応型の多くは医療施設併設型で実施している。今後病児保育事業を受け入れてくれるか、小児科を中心に市内医療機関に働きかけていきたい。

女性管理職の割合について

問 現在の本市の女性管理職の割合は。

答 令和3年4月1日現在で23・7%。

問 令和5年度までとする30%の目標達成が困難だとすればどのようなことが要因か。

答 定年前に退職してしまう女性管理職が最近5年間で10人おり、現在の女性課長が1人という状況につながっていると考えられる。

問 女性管理職の方が早期退職される要因は。

答 退職者に対して具体的な聞き取りはしていないため要因の分析は難しいが、いまだに家事は女性が行うという慣例や意識が根強く残っていることや、男性よりも女性のほうが家庭との両立が難しいと思う傾向が強いことが早期退職につながるものと考えられる。

その他の質問事項

- 小中学校タブレット学習の運用について



崎山 華英 議員





井田 孝 議員



天神公園の西側道路整備を

問 旧市役所跡地を公園（天神公園）に整備するということが、計画の詳細を伺う。

答 詳細な計画は未定だが、都市計画決定時の概要は、舗装・張り芝、植栽、ベンチ、トイレ、駐車場、マンホールトイレの設置などを予定。

問 旧市役所西側の道路は、踏切が閉まると自転車通学の生徒が横に並んで待つっており、踏切が開いた後は、車は自転車を避けるように通行して危険な状況となる。西側の道路沿いに、自転車や歩行者が安全に通れる歩道のよなものを計画に入れられないか。

答 西側道路境界よりセツトバックして確保したスペースを含めた土地の有効な活用方法について、生徒の通学時の混雑を解消し、安全な通行ができるよう適切な整備計画を検討する。

問 道を挟んで反対側は、天神様敷地の木々が生い茂り、

道路も緩やかなカーブとなっているため見通しが悪く、日が暮れると一層危険になる。通路をつくることと併せて、街路灯を計画に入れることはできないか。

答 通行スペースの確保と併せ、施設計画をする中で適切な設置検討を進める。

市民懇談会の開催を

問 合併当時、市長と市民との懇談会が行われていたが、米本市長は市民の意見を聞く懇談会を開く予定はあるか。

答 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、今は開催を見合わせているが、日常生活が回復したら、積極的に対話集会を実施したいと考えている。

問 学校の再編に不安を抱く地域の方や、コロナ禍により生活に不安を持っている市民の声を耳にする。そんな中、市長が市民の意見を聞く懇談会を開くことは大変重要であると考えるので、ぜひ前向きに検討してもらいたく、米本市長の意見を伺う。

答 これまでと同様の地域意見を対象とした座談会や、来年度から開催予定の二十歳の集い実行委員との座談会などを実施したい。

農作物残渣の処理について

問 キュウリやトマトを収穫した後に残る茎やつるなどの残渣は、野焼きや埋設の制限により、処分に多大な労力がかかっているが、本市の考えを伺う。

答 残渣の処理については、堆肥化して農地に戻す方法や、裁断した残渣に添加剤を加え、病虫害を死滅させてすき込む方法などが開発されている。市では関係機関と連携して有効な利用方法の情報収集に努め、省力化による適正処理を推進していく。

畜産ふん尿の処理について

問 家畜のふん尿処理については、畜産農家が大変努力して取り組んでいる問題だが、どのような取り組みがされているのか。

答 畜産のふん尿は法律により適正管理と利用の促進が定められており、畜産農家は国や県の補助事業を利用して設備や機械を導入しながら、家畜ふん尿の適

正管理と有効活用を進めている。

問 ふん尿の再利用について、具体的な支援策は。

答 新しい取り組みとして、市内養豚農家では、豚のふんを臭いの少ないペレット状に加工し、耕種農家が農地に散布しやすく、保管・運搬が容易な堆肥づくりを目的とした施設整備を行っている。今後も国・県等の事業情報を把握し、推進を図っていく。

バイオマス産業都市について

問 バイオマス産業都市は、野菜の残渣や畜産のふん尿、食品残渣といった生物資源を活用した国の事業であり、地域の資源を活かし、環境にやさしく、災害に強い持続可能なまちづくりが目的である。

答 全国でも有数の農業が盛んな本市において、バイオマス発電、堆肥化による資源の再利用、地域内循環などが今後の大切な課題だから、検討する予定はあるか。

答 本事業については、平成25年から公募が始まり、現在国の認定を受けているのが全国で97市町村、関東では5市町村。千葉県内での取り組みはなく、本市においても検討の予定はない。



島田 恒 議員



QRコードを読み取ると、質問した議員の録画映像がご覧いただけます。



永井 孝佳 議員



粗大ごみの戸別回収を

問 粗大ごみのステーション回収がなくなった理由は。

答 旭・銚子・匝瑳の3市で協議をして、現行のルールに足並みを揃えて統一した。

問 粗大ごみ回収を旭市だけ復活することは難しいか。

答 出資方法、ごみ処理手数料などのルールを統一しており、粗大ごみ回収を旭市単独で実施することは難しい。

問 粗大ごみを自分で搬入できない場合は、一般廃棄物収集運搬許可業者に依頼することになるが、業者が多く、どこに連絡していいかわからない。依頼先をわかりやすくできないか。

答 許可業者は14社あるので、整理してわかりやすい形でホームページに掲載するなどを考えていきたい。

問 運搬手段がない高齢者だけでも戸別回収できないか。

答 他市の事例なども参考にしながら研究していきたい。

ふるさと納税の拡充を

問 ふるさと納税の目標が1億5千万円ということだが、もっと増やせるのではないか。

答 1億5千万円という目標は、最近4年間の推移と返礼品の追加や企業版ふるさと納税の導入など、新しい試みを入れた中で設定した。頭の中では2億円を目指しており、それに向けて取り組んでいきたい。

問 魅力的な返礼品が一番大切だと思うが、どのような宣伝方法を予定しているのか。

答 本市の返礼品を気に入り、ピーターも数多くいる。今後を選んでもらえるように魅力ある返礼品を拡充し、写真の撮り方も工夫して、サイトを通じて宣伝していく。

問 ターゲットは大事だと思うが、転出する人にふるさと納税をお願いするのはどうか。

答 本市出身の方や縁のある方が寄附を申し込めるような宣伝をしていきたい。

問 その他の質問事項

○シテイプロモーションについて

「チーム旭」「オール旭」とは

問 今年の1月1日号広報あさひ中の年頭所感で「チーム旭・オール旭、市民への参加と協力」を呼びかけており、3月議会の予算編成方針の中でも、チーム旭でまちづくりの推進と強調しているが、行政のトップである米本市長のスローガン「チーム旭」「オール旭」とは一体どのような旭なのか。

答 市長のトップダウンでまちづくりを進めるのではなく、市民、市議会、行政委員会、審議会等と連携したまちづくりをイメージして「チーム旭」としている。そして、チーム旭でのまちづくり実現には、市が丸となって取り組む必要があるという思いから「オール旭」と表現している。特定の団体を改めて組織するものではなく、様々な分野や世代から幅広く意見を聞き、持続的な発展を目指したまちづくりに反映したい。

グリーンベルト施工後の対策は

問 グリーンベルト施工後の安全対策について伺う。

答 グリーンベルトと並行する白線を引き直し、注意喚起のための路面表示の増設やカーブミラーの設置等、道路管理者としてできることから対応する。

地域防犯パトロールは活動しているのか

問 ぼろぼろに破れた「地域安全、防犯パトロール中 旭市」というのぼりがずっと同じところにかかれており、コロナ禍のせいかわからないが、活動している様子があり見られないが、現在どのような活動をしているのか。

答 青色灯の車両による防犯パトロールを夕方実施しており、小・中学生の下课時刻に合わせて、市内を3コースに分けて、小学校区を年間150回程度巡回している。

問 その他の質問事項

- 文化・スポーツの充実を図る
- 旭二中生・若者世代・シニア世代の活動場所について
- 通学路要対策箇所の進捗状況
- ゾーン30プラスについて
- 子ども110番について



伊場 哲也 議員





伊藤 春美 議員



公共交通サービスの充実を

問 路線バスやコミュニティバスの縮小により、デマンド

交通で病院受診している方が多いが、診療や薬剤処方待ち時間がわからず、帰りはタクシーを利用することになり、金銭的に大きな負担になるとの声がある。このことについてどう考えるか。

答 令和4年度末までに地域公共交通計画を策定する予定

であり、市民がより利用しやすく、持続可能な公共交通体系の構築実現のため、アンケート調査などを踏まえて改善に努める。



通院・買い物に便利「きらりんタクシー」

ペット同行の避難は可能か

問 新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、ペットを飼う人が増えているが、災害発生時にペット同行が可能な避難所はあるか。

答 地域防災計画では、生活場所と異なる場所にペット専用スペースを指定し、ルールを作成すると規定している。スペース的に限りはあるが、ペット同行での避難は可能。

子宮頸がんワクチンの周知を

問 日本では年間1万人近くの女性が子宮頸がんになり患している。国は、予防できると言われているHPVワクチンの接種再開を示したが、本市における周知対象及び周知方法を伺う。

答 中学1年生から高校1年生になる女子に対しては、令和4年度に個別通知し、ワクチンや副反応に対する情報提供をしていく。

また、国では積極的な勧奨の差し控えにより接種機会を逃した平成9年度から17年度生まれの方に対し、キャッチアップ接種として接種を行うとしている。具体的な周知方法は示されていないが、必要な方が接種できるよう努める。

子どもの国保税均等割を無料に

問 子育て世帯への支援策として、国保税の均等割無料化を義務教育終了まで実施する必要があると思うが、市長の見解は。

答 法律で定められたとおり、まず未就学児に係る均等割5割軽減措置により対応していく。

学校給食費の無償化を

問 市長の選挙公約で掲げていた学校給食費の無償化を早く実施してもらいたい。どう考えているのか。

答 学校給食費の無償化は、まちづくりの方針として掲げた「豊かな旭を次世代へ」を実現するための政策として示した。本市ではおよそ4600人の児童・生徒がおり、年間約2億円の財源が必要となるため、財政及び経済状況に応じて慎重に検討していく。

デマンドタクシーの改善を

問 デマンドタクシーの乗降場所は、「共通乗降場所」以外は、住んでいる区域内の施設が対象で、利用できない場合があるが、何か対策は検討しているか。

答 少し外れた施設を対象にすると移動距離が長くなり、対応できないことが懸念される。令和4年度末までに「地域公共交通計画」を策定するにあたり、利便性の向上や財政負担等を考慮しつつ、乗降場所見直しなどのサービス内容の改善を検討をする。

中央病院の老人ホームについて

問 旭中央病院の老人ホームを廃止することだが、中央病院を創設した諸橋芳夫氏の遺稿集には「私は老人ホームなるものは病院に併設するのが一番よろしいと考え養護老人ホーム・ケアハウスなどを造った」とある。市長はどう考えているのか。

答 養護老人ホーム及び特別養護老人ホームの廃止は、今後の病院事業継続のために必要な判断であると考えられる。

その他の質問事項

○公務災害と推測される自死事件
○農地の農振地域からの除外



松木 源太郎 議員



QRコードを読み取ると、質問した議員の録画映像がご覧いただけます。



戸村 ひとみ 議員



総合戦略に力強いスローガンを

問 旭市の市政運営の最上位計画である「旭市総合戦略」

は、現在の人口が6万4千人にも関わらず、将来人口目標が4万8千人となっている。現状よりも低いところを目指すのは目標とは言えないと思うが、目標を数字で示さなければならぬのか。

答 総合戦略策定のためのガイドラインが内閣府の地方創生推進室より示されており、それに従って数字として示している。

問 市民のアイデアを募り、老朽化した公共施設や民間の空き家などを活用して移住・定住を勧めたり、保育園や小・中学校の統廃合を見直して戦略的な少子化対策を進め、人口の転入超過を狙ってもらいたい。

現に千葉県の中でも戦略的な市政運営をして転入超過にしたまちは複数あるので、人口減少を食い止めるために、チーム旭の士気が高まるような力強いスローガンを

総合戦略に掲げるべきでは。

答 将来人口目標は減少の曲線をなるべく平らにしていこうというような目標で、高く見積もって4万8千人であり、かなり

冒険的な数字だと考えている。



第2期総合戦略冊子

「旭が一番」の取り組みは

問 旭市は「一番になれる要素の一番多いまち」だと思う

ので、戦略的に「旭が一番」をたくさん作って、発信してもらいたい。旭が一番になるための市の取り組みは。

答 誰もが住みたい、住み続けたいと感じるまちづくりについては、総合戦略に基づき取り組んでいる。特に人口減少、少子

高齢化対策として、移住・定住を促進する施策の展開が必要と考える。具体的には、従来の少子化対策に関する個別事業の推進ではなく、様々な事業を一体的かつ効果的に組み合わせ、パッケージで推進する「ストップ少子化大作戦」と題した事業を実施する。

豚熱対策を

問 昨年、千葉県内5市町で豚熱(CSF)が発生し、6農

場で計192頭が殺処分されたが、本市の豚熱対策について伺う。

答 市では地元猟友会に委託して、豚熱の感染要因である

野生イノシシの捕獲を進めている。養豚農家は国の補助事業を活用し、防護柵や防鳥ネットを設置して対策を講じている。

問 豚熱のワクチン接種状況について伺う。

答 6か月程度で出荷される豚は生後1回の接種。6か月以上飼育する繁殖用の豚は1回目接種後、6か月後に2回目を接種し、その後は1年ごとに接種。

問 消毒はどのように徹底されているのか。

答 畜産農家は農場の入り口に消毒ゲートや動力噴霧器などを設置し、車両を消毒してウイルスを農場に入れないようにしている。また、農場内では手指の消

毒や靴底の消毒などを実施、農場の周囲には消石灰を散布している。

移動式投票所の導入を

問 投票所が36か所から19か所に減り、高齢者は大変不便を感じている。「移動式期日前投票所」は、投票箱や記載台を載せた車が各地域を回り投票できる仕組みであり、投票所までの足に苦

勞する高齢者の投票機会を確保する手段として活用が進んでいるが、本市でも導入できないか。

答 移動投票所の開設は、二重投票防止のための新たな期日前投票システムの導入や、通信環境整備の必要があり経費がかかる。経費の面と投票者の利便性向上を総合的に検証する必要がある。現在は予定していない。



その他の質問事項

- 新型コロナウイルス感染症対策について
- 子育て支援について

QRコードを読み取ると、質問した議員の録画映像がご覧いただけます。

4月19日 おひさまテラス内覧会

人々がつながり、支え合い、共に育む場に



子どもの遊び場「プレイングパブリック」を内覧

4月19日おひさまテラスの内覧会が行われ、議員全員で出席しました。

おひさまテラスは、屋内公園、コワーキングスペース、キッチンスタジオ、クラフトルーム等のレンタル・オープンスペース、地元食材を取り入れたカフェレストランの複合施設です。

子育てを通してまちの人々がつながり、支え合い、共に育む場として、多世代の地域の方の交流や賑わいを生み出す拠点を目指しています。

4月24日 サッカー場プレオープン

スポーツを通じて飯岡地区に賑わいを



サッカー場の愛称は「しおさいスタジアム」に決定

4月24日旭市サッカー場プレオープン記念式典が行われ、出席しました。

式典では、応募総数291点の中から選ばれた旭市サッカー場の愛称「しおさいスタジアム」が発表されました。

また、米本市長とあさピーによる始球式(P K方式)や強豪サッカーチームF C船橋を招待しての記念試合などが行われました。

4月26日 ^{なかぐすくそん}中城村議会議員との意見交換会

1600km離れた姉妹都市と友好を深める

4月26日姉妹都市の沖縄県中城村議会議員の皆さんが旭市に来訪し、議会委員会室にて意見交換会を行いました。

中城村とは旧飯岡町が平成16年から友好交流町村として親交しており、平成24年に姉妹都市提携を結びました。現在は市内15校のうち、毎年3校の小学5年生が、輪番により中城村を訪問するとともに、中城村からの訪問団を迎え入れ、交流を深めています。

意見交換会では、議会運営に関することや、午前中に見学してもらったおひさまテラスに関するなどが話し合われました。

姉妹都市としてますます友好が深まったと同時に、様々な意見交換をすることができ、非常に実りある交流となりました。

旭市のここを見学してもらいました

- 多世代交流施設「おひさまテラス」
- 飯岡刑部岬展望館～光と風～
- 道の駅「季楽里あさひ」
- 大原幽学記念館



活発な意見交換をする中城村・旭市議会議員



CHECK!

請願・陳情ってなんだろう

請願・陳情とは……

国または地方公共団体に対して、様々な事項に関し要望する方法の一つです。請願は憲法で保障された国民の権利の一つであり、議員の紹介を必要とするなど一定の要件がありますが、陳情はこれを必要としません。

Q 提出した請願や陳情はどうなるの

A 提出された請願・陳情は定例会で審議します。請願と陳情の取り扱いは同じで、委員会で慎重に審査し、本会議で採否を決めます。採択された場合は、要望の実現に努力するよう市長に求めたり、国や県へ意見書の提出を求める内容である場合には、関係機関へ送付します。

Q どこに、いつまでに提出すればいいの

A 市役所4階の議会事務局で受付しています。受付は随時行っており、直近の定例会で審議することになります。

Q どうやって書けばいいの

A 右記の書式例を参考に作成してください。

請願・陳情の書式例

令和 年 月 日

〇〇〇〇に関する請願書(陳情書)

旭市議会議長 〇〇〇〇様

紹介議員 署名または記名 印

請願(陳情)者
住 所
氏 名 署名または記名 印
(団体又は法人の場合は代表)

件名 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇について

要旨 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇……
(簡潔明瞭にまとめてください)

6

月定例会の予定 (6月8日～6月27日)

日	月	火	水	木	金	土
6/5	6	7	8	9	10	11
			開会			
12	13	14	15	16	17	18
	議案質疑		一般 質問			
19	20	21	22	23	24	25
	建設経済 常任委員会	文教福祉 常任委員会	総務 常任委員会			
26	27	28	29	30	7/1	2
	閉会					

いずれも10時から開催予定です
日程は変更となる場合もありますので、ホームページ等でご確認ください。

議会を傍聴しませんか

本会議は誰でも傍聴できますので、希望される方は、市役所4階の議会事務局までお越しください。親子傍聴席も設置していますので、お子様連れの方でも気兼ねなく傍聴できます。

議会中継をご覧ください

本会議は、インターネットで生中継と録画中継(過去5年分)を行っています。パソコンのほか、スマートフォンやタブレット端末でも視聴できます。ぜひご覧ください。



編集後記

議会だより編集委員会のメンバーが再編されてから今号で2度目の発行となります。委員会の任期は2年となりますが、委員会メンバー全員で市民の皆様に興味を持って読んでいただけるような記事を作れるよう編集作業に取り組んでいます。

また、任期中には「議会だより」が新聞購読者以外の皆様にも届くようなシステムが構築できないか、委員会メンバーで知恵を出し合っていたいと考えています。

最後に、新型コロナウイルスの一日も早い終息と、世界の平和が戻ってくることを心よりお祈り申し上げます。

(副委員長 井田 孝)

疫病退散



旭市議会だより編集特別委員会

- 委員長 永井 孝佳
- 副委員長 井田 孝
- 委員 戸村ひとみ
- 委員 常世田正樹